

～ 春の光に誘われて ～

Concert in Early Spring

2026 2月21日 (土)

開演 14:30 (開場 14:00)

石川県立図書館 だんだん広場

共演 金沢市民合唱団「こはる組」
北陸学院大学ハンドベルクワイア

ごあいさつ

金沢市民合唱団「こはる組」

組長 守部 太美雄

こんにちは。

本日は私たちのコンサートにおいでいただきありがとうございます。

北陸学院大学ハンドベルクワイアの皆さんと私たち金沢市民合唱団「こはる組」との合同コンサートも4回目を迎えました。

このコンサートは卒業を控えた学生さんたちの卒業記念コンサートともなっています。今回もこのコンサートを最後に卒業される学生さんがおられます。私たち「こはる組」も彼らが気持ちよく演奏できるよう一緒に練習を重ねてきました。彼らの夢と希望をのせたハンドベルの澄んだ音色・響きと「こはる組」の歌声で、春を引き寄せることができるよう心を込めて演奏いたします。最後まで楽しんでお聴きください。

北陸学院大学 ハンドベルクワイア

顧問 武田 恵美

本日はご来場いただき、誠にありがとうございます。「こはる組」とのコラボレーションも今年で4回目を迎えました。昨年は大雪に見舞われ、こはる組の皆様が大学まで迎えに来てくださり、ようやく開催にこぎつけたことが思い出されます。あれから一年が過ぎました。

2025年度は4月に一名の新入生を迎え、9名で力を合わせて歩んできました。本日の演奏をもって、4年生3名が北陸学院大学ハンドベルクワイアを巣立ちます。私が指揮を務めるのも本日が最後となりました。これまで温かくお支えくださった皆様への感謝と、ハンドベルクワイアの新たな歩みへの決意を込め、心をひとつに演奏いたします。どうぞ今日この時、この会場に響く特別な音色をお楽しみください。

今後とも、巣立っていく学生たち、そして北陸学院大学ハンドベルクワイアを受け継いでいく後輩たちを、変わらぬ温かさでお見守りいただけましたら幸いに存じます。

金沢市民合唱団「こはる組」

指揮者 野崎 晴雄

本日はご来場いただき、誠に有難うございます。2023年に初回の演奏会が決まった時、折角だから合同で何か演奏出来ないだろうかと思っではみたものの「世界広し」と言えどコーラスとハンドベルとの合同演奏の譜面はありません。ならば自分でアレンジしよう!!1回目「いのちの歌」2回目「彼方の光」3回目「エーデルワイス」と「星に願いを」そして今回は「勝利をのぞみ」以上5曲の合同演奏をしまりました。ハンドベルは他に類を見ないシンプルな楽器です。いや楽器ではありませんハンドベルは一つの音色なのです。それが複数集まってはじめて楽器として成立する不思議な集合です。そして聴くだけで思わず笑顔になれる不思議な音色、それがハンドベルです。

本日は共演できる喜びをかみしめながら、心をこめて演奏いたします。皆様にとっても楽しい演奏会になりますようお願いしております。

本日の演奏曲

早春賦

作詩：吉丸一昌 作曲：中田 章 編曲：林 光

Amazing Grace

讃美歌

ああうれし、わが身も

讃美歌

ハーモニーをあなたと

作詩：守部太美雄 作曲：野崎晴雄

ヴァンベール

作詩：monsieur守崎 作曲：Franz Lehar

勝利をのぞみ

讃美歌（アメリカ民謡）

バスのうた

作詞：さとうよしみ 作曲：大中 恩

大地讃頌

作詞：大木惇夫 作曲：佐藤 真

球根の中には

讃美歌

いのちの歌

作詞：竹内まりや 作曲：村松崇継

ふるさと

作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一

逢えてよかったね

作詞、作曲：小原 孝

金沢市民合唱団「こはる組」

女声： 岡田 珠恵、岡部 清美、桑本 美津江、坂戸 圭子、矢野 満智子、吉谷 久子

男声： 奥野 謹一、小村 俊夫、野崎 晴雄、矢野 孝裕、守部 太美雄

北陸学院大学 ハンドベルクワイア

市谷 美桜、駒井 李帆、福村 朋恵、加藤 将晃、久保 出和、新谷 颯大、鳥越 美如、木村 桃子

<指導> 武田 恵美 <特別指導> 春日 敏美

一人ではできない演奏だからこそ、仲間と音を重ねる楽しさを日々大切にしてきました。本日の演奏をお楽しみください♪（市谷美桜）

今年度最後の活動となるこのコンサートに向けて練習を重ねてきました。このメンバーで作る音楽の集大成をお届けします！（駒井李帆）

大好きな仲間と最後の演奏会になります。素敵な思い出とハンドベルを通じての出会いに感謝を込めて演奏します！（福村朋恵）

この音を通して出会えた時間や場所、人々に感謝しながら、心を込めてお届けします。どうぞお楽しみください(加藤将晃)

一音一音に心を込めて、これまで積み重ねてきた時間を大切に、音をお届けします。ハンドベルと歌のハーモニーをお楽しみください。(久保出和)

ご来場いただきありがとうございます！ハンドベルと歌声が響き合う、幸せなひとときを心ゆくまでお楽しみください。(新谷颯大)

本日はご来場いただきありがとうございます。今年もこはる組さんと一緒に演奏することができてとても嬉しくて感謝の気持ちでいっぱいです。皆様、最後まで響き渡るハンドベルと歌声をお楽しみください。(鳥越美如)

すべての人に感謝を込めて、演奏させていただきます。思い出がたくさん詰まった大切な曲が、みなさんの心にも届きますように！（木村桃子）

毎年新鮮な気持ちで臨むハンドベルとのコラボコンサート、孫のような若者との楽しい時間を届けましょう（奥野謹一）

天使の響と合唱のハーモニーが段々広場に広がっていくのが楽しみでした。またいつかコラボできまように！（桑本美津子）

清らかなベルの音と、合唱が素晴らしいハーモニーを奏でられますように!!
(矢崎満智子)

本日はご来場頂き有り難うございます。癒しのハンドベルの音色と、コーラスのコラボレーション、楽しんで下さいね。(坂戸圭子)

若いハンドベルの皆さんと、たくさんコラボでき楽しかったです。これからも、また、ご一緒に出来るよう願っております。(小村俊夫)

澄んだ穢れの無いハンドベルの音と、老練な合唱とのハーモニーは!?ご堪能あれ!!
(矢崎孝裕)

毎年、春浅き頃のハンドベルクワイアとの共演を心待ちにしています。早春コンサートが終わると大学を卒業し巣立っていくメンバーの明るい未来にエールを贈る事も喜びの一つです。(岡部清美)